

令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	7	学校名	郡山高等学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域の子どもたちとつながろう
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	普通科2年家庭科選択科目「ライフデザインⅠ」(選択者135名)と普通科1年「家庭基礎」(379名)における実習授業として実施した。子どもの発達や遊び、親子の関係について学びを深め、地域の未就園児とその保護者、保育園児、小学生を対象に交流活動を通してその育ちを応援し、相互に学び合うことを目的とした。
連携・協働相手	大和郡山市、大和郡山市子育て支援課、郡山西こども園
地域と共有している目標・課題等	地域活動の活性化、社会全体で子育てを支えることへの気づき、その実践力の養成を目的とした。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
<p>子どもの発達や遊び、親子関係について学びを深め、7月にこども園のデイプログラムに参加、11月に親子まつりに参加、12月に子育て支援事業たんどん広場のクリスマス会に参画した。親子まつりとたんどん広場のクリスマス会は、生徒が企画し、運営を行った。親子まつり、たんどん広場のクリスマス会で使用するために、ボールを転がし穴に入れるゲームを2機準備し、それぞれの年齢に応じて生徒が手助けをしながら楽しめるものを作製した。また折り紙のコマやプラ板で作ったアクセサリーを生徒全員で作製し、子どもたちに配布した。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>子どもたちと触れ合う機会をもつことで、学習したことを体験により実感することができた。対象となる子どもたちに合った内容を検討し、準備したことが、子どもたちの笑顔につながったという喜びを感じることができた。またイベントの企画や運営を通して、社会と繋がり、子どもたちの育ちを高校生として支援していくことの大切さを学んだ。</p>
--

